

# 平成24年度事業報告書

## 1 総括

知的障害者通所授産所が指定就労継続支援B型事業所へ、難聴幼児通園施設が児童発達支援センターへ移行するとともに、介護と障害福祉サービスで報酬単価の改定が実施され、平成24年度は、年度当初から制度改正に伴う動きでスタートしたが、これらの福祉制度の改正は、当事業団にとって経営を圧迫する要因の一つとなっている。そのため、経営基盤の安定に向け、平成23年度から検討を始めた職員処遇制度改正も、平成24年度1年掛けて制度の構築を図り、平成25年度から実施することとなった。

### (1) 知的障害者通所授産所から指定就労継続支援B型事業所へ移行して

運営規程に基づき、就労継続支援B型計画を策定し、計画の実施状況を把握するとともに、6か月に1回計画の見直しを行うなど、利用者の支援に努めた。

また、利用者一人当たりの工賃は、運営規程に規定されている1か月あたりの平均工賃の最低限度額である3,000円を下回ることはなかった。

### (2) 難聴幼児通園施設から児童発達支援センターへ移行して

児童発達支援センターとして、聴覚障がい乳幼児の支援を行う児童発達支援と保育所等訪問支援及び障害児相談支援の各事業を併せて実施した。

#### ・ 保育所等訪問支援

支援件数 16件

対象者市町村 岐阜市、大垣市、羽島市、関市、多治見市、池田町

#### ・ 障害児相談支援

支援件数 29件

対象者市町村 岐阜市、各務原市、山県市、美濃市、関市、多治見市、本巣市、笠松町、岐南町、八百津町

### (3) 報酬単価の改定に伴う影響

#### ア 介護部門（老人デイサービスセンター）

サービス提供時間を延長して、報酬単価の維持を図ったが、通所介護事業所間の競争激化により、収入は、平成23年度対比5.8%減少した。

#### イ 障害福祉サービス部門（指定就労継続支援B型事業所）

目標工賃達成指導員配置加算等の加算措置を確保し、さらに、重度者支援体制加算が継続されることになったが、収入は、平成23年度対比9.9%減少した。

### (4) 職員処遇制度改正の概要

#### ア 一般職員

(ア)「定年後65歳までの雇用の義務化」に対応するため、有期雇用職員として雇用を継続する。

(イ) 医療・福祉分野の賃金水準を参考に給料表を改定した。

- ・ 初任給を改善した。
- ・ 若年層の賃金カーブの維持、40歳代までは賃金を相対的に厚くした。
- ・ 3年間の緩和措置を実施しつつ定期昇給号俸を引き下げた。(人事考課B 5号俸→3号俸)
- ・ 人事考課Bで、50歳以降2号俸、55歳以降1号俸の昇給措置を導入した。

イ 嘱託職員及びパートタイマー(旧 臨時職員)

(ア) 5年間の有期雇用契約後の無期雇用契約への転換を図る。

(イ) 確実に人材を確保するため、賃金単価を改善した。

- ・ 老人デイサービスセンターの嘱託職員の初任給を改善した。
- ・ パートタイマー(看護師、理学療法士、作業療法士及び一部の短時間パートタイマーを除く。)の採用時の賃金単価を改善した。

#### (5) 緊急雇用創出基金事業の活用

南デイサービスセンターと北デイサービスセンターで、この制度を活用して、介護職員を各1名雇用し、岐阜県に約447万円の委託料を請求した。

なお、雇用した2名のうち1名は、引き続き平成25年度においても雇用を継続している。

#### (6) 法人全体の職員研修の実施と参加人員

① 初任者・中堅者研修(施設での実地研修含む。)	12名
② 新人管理者研修(事業団の理念・人事考課)	3名
③ 管理者研修(役割資格制度)	25名
④ 事務研修(文書事務、経理事務関係)	24名
⑤ 接遇研修	25名
⑥ チームリーダー・主任スタッフ研修(役割の確認)	23名
⑦ 救命講習(応急手当等の実習)	29名
⑧ ホームページ講習(ホームページへの登載手順)	25名

#### (7) 主な施設・設備等の整備

ア 送迎車輛の買い替え

市橋デイサービスセンターと北デイサービスセンター送迎車輛を入れ替えるため、日本財団、24時間テレビに福祉車輛の助成を申請したが、申請が却下されたので、積立預金を取り崩して購入した。

購入額5,995,000円(1台2,997,500円)

イ 大規模設備修繕等

① 空調熱源機器更新工事(寿松苑)	36,355,200円
② 駐車場用土地(315.58㎡)購入(本部) (国有地の一般競争入札により取得)	28,400,000円
③ 車椅子入浴装置更新(寿松苑デイサービスセンター)	6,778,800円

- ④ ナースコール更新工事（寿松苑） 6,720,000円  
 ⑤ 駐車場整備工事（本部） 1,585,500円  
 （利用者13台分、送迎車輛3台分）

(8) 資金運用

国債（額面）	期首	518,800,000円		
	期末	418,800,000円	運用益	2,161,650円
定期預金	期首	111,000,000円		
	期末	219,700,000円	預金利息	113,310円

(9) 寄附金品の受け入れ

寄附物品	15件	車椅子、業務用掃除機、液晶テレビほか
寄附金	1件	3,500円（法人本部）

(10) 理事会・評議員会・監事会

理事会	5月29日、6月6日、11月29日、3月25日	年4回
評議員会	5月28日、6月6日、11月29日、3月22日	年4回
監事会	5月25日	年1回

(11) 会議の開催

施設長会議	毎月1回開催	年12回
経営推進協議会（労使協議会）		年4回

(12) 職員数（平成24年4月1日現在）

一般職員	62人	
嘱託職員	86人	
パートタイマー	87人	計235人

## 2 児童発達支援センター

みやこ園

- ア 定員20人 契約児数44人（3月1日現在）男18人 女26人  
 イ 訓練指導状況

(人)

内容	延人数	内容	延人数
乳幼児指導	2,607	診療	599
養育者支援	2,912	教育相談	154
養育者講座	117	来園・研修	1,653
養育者講座（その他）	28	計	8,070

### 3 指定就労継続支援B型事業所（ワークサポートみやこ・ワークサポートひの・ワークサポートあおやぎ・ワークサポートやないづ）

#### ■ ワークサポートみやこ

(1) 定員 35人 契約者数 42人 (年度末)

年齢構成 (人)

	10代	20代	30代	40代	50代	60代以上	合計
男性	0	6	10	6	4	0	26
女性	0	4	3	6	2	1	16

(2) 民間受託作業生産額

(単位：円)

作業種別	年総額
紙箱組立	784,139
縫製加工	1,044,852
紙袋加工	361,516
ハンフレット袋詰等	440,728
合計	2,631,235

(3) 自主生産作業生産額

(単位：円)

区 分	年総額
売上額A	1,373,738
原材料費等B	622,673
配分額A－B	751,065

- 自主生産品目 キッチンタオル、エプロン、エコバッグ等
- 主な販売場所 福祉ショップ「WA!」、福祉健康センター、福祉の店「友&愛」等

(4) 通所者一人当たり支払工賃（月額）

平均 6,367円

#### ■ ワークサポートひの

(1) 定員 20人 契約者数 20人 (年度末)

年齢構成 (人)

	10代	20代	30代	40代	50代	60代以上	合計
男性	1	6	2	0	1	0	10
女性	1	5	3	1	0	0	10

(2) 民間受託作業生産額

(単位：円)

作業種別	年総額
紙箱組立	1,521,926
紙袋加工	202,076
ハンガー加工	82,100
合計	1,806,102

(3) 自主生産作業生産額

(単位：円)

区 分	年総額
売上額A	1,225,005
原材料費等B	337,500
配分額A-B	887,505

- 自主生産品目 マスク、廃油石けん、ラミネートエコバッグ等
- 主な販売場所 福祉ショップ「WA!」、福祉の店「友&愛」等

(4) 通所者一人当たり支払工賃（月額）

平均 9,966円

■ ワークサポートあおやぎ

(1) 定員 20人 契約者数 24人（年度末）

年齢構成

(人)

	10代	20代	30代	40代	50代	60代以上	合計
男性	1	5	3	4	1	0	14
女性	1	2	1	5	1	0	10

(2) 民間受託作業生産額

(単位：円)

作業種別	年総額
紙箱組立	949,835
ハンガー加工等	576,485
紙袋加工	362,510
その他	245,324
合計	2,134,154

(3) 自主生産作業生産額

(単位：円)

区 分	年総額
売上額A	235,978
原材料費等B	124,550
配分額A-B	111,428

- 自主生産品目 ティッシュケース、ぞうきん、扇子入れ等
- 主な販売場所 福祉ショップ「WA!」、福祉の店「友&愛」、  
雑貨「ここん」モレラ店等

(4) 通所者一人当たり支払工賃（月額）

平均 7,233円

■ ワークサポートやないづ

(1) 定員 20人 契約者数 17人 (年度末)

年齢構成		(人)					
	10代	20代	30代	40代	50代	60代以上	合計
男性	1	2	2	3	1	0	9
女性	0	6	0	2	0	0	8

(2) 民間受託作業生産額

(単位：円)

作業種別	年総額
紙箱組立	582,562
紙袋加工	378,310
ハンガー加工等	180,380
合計	1,141,252

(3) 自主生産作業生産額

(単位：円)

区 分	年総額
売上額A	204,573
原材料費等B	75,265
配分額A-B	129,308

○自主生産品目 香り袋、アクリルたわし、竹炭袋等

○主な販売場所 福祉ショップ「WA!」、福祉の店「友&愛」等

(4) 通所者一人当たり支払工賃 (月額)

平均 6,149円

#### 4 地域活動支援センター

(1) 契約者内訳 (年度末)

ア 新規・継続別

(人)

	新規契約者	継続契約者	合 計
みやこ障害者センター	4	62	66
カナルドみわ・障害者センター	2	36	38
カナルドうずら・障害者センター	3	33	36
合 計	9	131	140

イ 男女・年齢別利用者数

みやこ障害者センター

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	合計
男性	0	0	1	2	1	8	13	0	25
女性	0	0	1	2	3	8	16	11	41
合計	0	0	2	4	4	16	29	11	66

サフレッドみわ・障害者センター

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	合計
男性	0	0	2	2	4	9	1	1	19
女性	1	0	1	2	2	4	4	5	19
合計	1	0	3	4	6	13	5	6	38

サフレッドうずら・障害者センター

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	合計
男性	0	0	0	0	1	6	12	0	19
女性	0	0	1	0	2	9	4	1	17
合計	0	0	1	0	3	15	16	1	36

ウ 障がい別登録実態

みやこ障害者センター

脳血管障害	脳障害	神経筋疾患	整形疾患	内部疾患	視覚障害	聴覚障害	その他	合計
32	10	5	13	0	0	2	4	66

サフレッドみわ・障害者センター

脳血管障害	脳障害	神経筋疾患	整形疾患	内部疾患	視覚障害	聴覚障害	その他	合計
15	2	5	5	3	3	3	2	38

サフレッドうずら・障害者センター

脳血管障害	脳障害	神経筋疾患	整形疾患	内部疾患	視覚障害	聴覚障害	その他	合計
24	4	0	3	1	0	0	4	36

(2) 利用サービス内訳

ア 利用者数 (人)

	みやこ障害者センター	サフレッドみわ・障害者センター	サフレッドうずら・障害者センター
事業日数	245	245	245
利用者数	6,640	3,836	4,688
1日平均	27.1	15.7	19.1

イ 送迎利用回数 (人)

	みやこ障害者センター	サフレッドみわ・障害者センター	サフレッドうずら・障害者センター
送迎日数	245	245	245
利用回数	10,154	6,129	7,418

ウ 給食利用者数 (人)

	みやこ障害者センター	サフレッドみわ・障害者センター	サフレッドうずら・障害者センター
給食日数	243	245	245
利用食数	4,820	2,895	2,018

エ 利用時間別利用者数内訳

(人)

	～4 h	4 h～6 h	6 h以上	合計
みやこ障害者センター	454	327	5,859	6,640
サンプラダミア・障害者センター	103	211	3,522	3,836
サンプラダミア・障害者センター	520	694	3,474	4,688
合計	1,077	1,232	12,855	15,164

5 老人福祉センター

(1) 施設名称及び施設数 (5施設)

みやこ老人センター、和楽園、西部福祉会館、三楽園、柳津高齢者福祉センター

(2) 利用人員 開館日数296日

(人)

	利用総数	一日平均
みやこ老人センター	24,481	76.3
和楽園	20,823	60.2
西部福祉会館	16,058	52.1
三楽園	3,661	12.1
柳津高齢者福祉センター	35,368	125
計	100,391	325.7

年齢別内訳・男女別内訳

(人)

	60～64	65～69	70～74	75以上	男	女
みやこ老人センター	3,801	5,968	6,912	7,800	4,430	20,051
和楽園	1,848	3,415	4,348	11,212	12,102	8,721
西部福祉会館	1,155	3,702	4,078	7,123	8,928	7,130
三楽園	167	798	691	2,005	896	2,765
柳津高齢者福祉センター	4,918	10,841	9,457	10,152	16,123	19,245
計	11,889	24,724	25,486	38,292	42,479	57,912

(3) 目的別延利用人員

オープン利用

(人)

	相談業務	機能訓練	入浴利用	娯楽利用	サークル活動	老人クラブ利用	その他	計
みやこ老人センター	1,037	0		67	10,232	0	0	11,336
和楽園	489	642		8,999	3,142	0	19	13,291
西部福祉会館	679	0		6,356	2,931	0	405	10,371
三楽園	150	0		862	679	0	142	1,833
柳津高齢者福祉センター	5,349	10,427	11,586	2,059	633	266	1,251	31,571
計	7,704	11,069	11,586	18,343	17,617	266	1,817	68,402



## 事業(講座等)参加利用

(人)

	趣味	教養	芸能	工芸	手芸	技能	健康	計
みやこ老人センター	292	2,287	1,825	1,441	2,372	2,205	2,723	13,145
和楽園	518	1,530	1,602	0	87	864	2,931	7,532
西部福祉会館	442	998	1,236	0	291	1,303	1,417	5,687
三楽園	0	399	717	0	0	0	712	1,828
柳津高齢者福祉センター	0	769	451	0	0	334	2,243	3,797
計	1,252	5,983	5,831	1,441	2,750	4,706	10,026	31,989

## (4) 特記事項

- ・定期講座の申込受付で、他の施設の講座受付を実施して利用者の便宜を図った。
- ・人気のある講座は、カラオケ、コーラス、体操、英会話であり、定員増等で利用者の要望に応えた。
- ・みやこ老人センターでは、利用者の要望を受けて、一日講座及び短期講座(計6種)を開催した。
- ・和楽園では、恒例となった各施設利用者による囲碁将棋大会を実施し、施設間交流を図った。
- ・柳津高齢者福祉センターでは、併設する児童館の利用者との世代間交流事業を実施した。
- ・和楽園と柳津高齢者福祉センターでは、岐阜国体会場を飾る花の栽培に協力した。
- ・西部福祉会館では、足の弱った高齢者の便宜を図り、座り席を椅子席に替えた。
- ・和楽園では、相談室を多目的室に改造して、2階で実施していた事業の一部を1階でできるよう配慮した。

## 6 児童厚生施設

## (1) 施設名及び施設数(9施設)

黒野児童館、東児童センター、西児童センター、日光児童センター、本郷児童センター、長森児童センター、サンフレンドみわ・児童センター、サンフレンドうずら・児童センター、柳津児童館

## (2) 延利用人員

(人)

	幼児	小学生	その他の児童	保護者	計
黒野児童館	7,130	10,236	1,112	8,061	26,539
東児童センター	2,236	6,595	682	2,999	12,512
西児童センター	10,479	6,962	1,950	10,102	29,493
日光児童センター	12,674	6,249	776	14,613	34,312
本郷児童センター	8,083	5,675	747	8,809	23,314
長森児童センター	10,929	7,990	330	10,912	30,161
サンフレンドみわ児童センター	7,132	6,311	1,258	7,086	21,787
サンフレンドうずら児童センター	11,108	16,911	3,778	10,891	42,688
柳津児童館	9,968	11,480	504	8,995	30,947
合計	79,739	78,409	11,137	82,468	251,753

### (3) 主な事業

#### ア 「移動児童館」

地域に根ざした児童館として、また、校区内に児童館のない乳幼児・小学生を対象に「移動児童館」事業を実施した。

#### イ 「幼児クラブ」

就学前の幼児とその母親を対象として、幼児クラブを開催した。

#### ウ 「健全育成事業」

スポーツや文化活動等各種活動を通じて児童の健全育成に努めた。

## 7 養護老人ホーム 寿松苑

平成21年4月に岐阜市から移管を受け、環境上及び経済的な事情により、居宅での生活が困難なおおむね65歳以上の高齢者を入所させて養護するとともに、その人が有する能力に応じ、自立した日常生活を営み、社会参加するための援助を行うことを目的として、運営を開始した。

運営にあたっては、福祉サービス第三者評価を受け、常に利用者の立場に立ったサービスを提供するように努めた。また、利用者一人ひとりに対する処遇計画を作成し、利用者の意思及び人格を尊重し、常に利用者の立場に立ったサービスを提供するよう努めた。

- ・給食…… 栄養のバランスを考え、四季を感じる食事を提供し、入所者個々の疾病にも対応するよう努めた。
- ・介護…… 入所者の状況の変化を的確に捉え、ケアプランを作成して支援にあたるよう努めた。
- ・入浴…… 健康状態に配慮し、要介護度、身体の状態に応じ福祉用具を使うなど、入所者の意思を尊重した介助を行うよう努めた。
- ・指導…… 金銭管理等は、入所者個々の課題や家族の希望等を総合的に判断し、「所持金管理要綱」等に沿った指導を行った。
- ・健康管理…… 入所者の自立した生活のため、病気の予防に心がけ（外出時のマスクの装着・外出後の手洗い・消毒の励行）ノロウィルス・インフルエンザ等感染症対策に取り組み、その予防に努めた。また、リハビリ体操等の指導も行い健康管理に努めた。
- ・防災対策…… 「夜間の火災」に備えて、日中と夜間を想定した避難訓練を消防署の立会いのもと年2回実施し、職員・利用者の防災意識を高め、避難方法の確立に努めた。
- ・職員教育…… 老人福祉施設協議会や県福祉総合相談センターの実施する研修に参加させ、受講後は、参加した職員が講師となって、参加しなかった職員に対してフィードバック研修を行うよう努めるほか、オムツ・パッドの当て方、対人援助者としての自己診断法、認知症ケア等の研修に参加し、職員の知識・技術の向上にも努めた。
- ・地域福祉…… 定期的に行われる苑内清掃、喫茶「いこい」・年間行事の盆踊り大会や秋の交流会は、地域の日赤奉仕団等のボランティアの協力で実施した。特に盆踊りは、岐阜市社会福祉協議会の「社会福祉施設地域交流助成事業」の助成を受け、「間伐材」で屋台を作成することや他の社会福祉法人に「たこ焼き」を販売してもらう等地域福祉に貢献した。

また、近隣の幼稚園や小・中・高等学校との交流会を通じ、児童生徒と高齢者のふれ合いの場を設ける等、施設が地域社会の醸成に貢献できるような事業の展開に努めた。

## (1) 年齢別居住者数 (年度末)

(人)

年齢	男	女	年齢	男	女
60歳以上～65歳未満	0	0	80歳以上～85歳未満	5	16
65歳以上～70歳未満	5	2	85歳以上～90歳未満	3	8
70歳以上～75歳未満	2	5	90歳以上～95歳未満	0	10
75歳以上～80歳未満	4	22	95歳以上	1	2
			計	20	65

(歳)

区分	男	女	平均年齢
最高年齢	96	107	81.1
最低年齢	66	68	
平均	78.0	82.1	

## (2) 介護度別居住者数 (年度末)

外部サービス利用者数 (人)

	男	女	外部サービス
要支援1	3	7	1
要支援2	2	12	7
要介護1	8	20	14
要介護2	0	6	5
要介護3	1	1	1
要介護4	1	4	5
要介護5	0	1	1
その他	5	14	0
合計	20	65	34

## (3) 入所年数 (年度末)

(人)

年数	男	女
1年未満	2	8
1年以上～5年未満	10	19
5年以上～10年未満	3	18
10年以上～15年未満	4	13
15年以上～20年未満	1	4
20年以上～25年未満	0	2
25年以上	0	1
合計	20	65

## (4) クラブ活動と会員数 (年度末)

クラブ種目	クラブ員数
ビデオ	22
ドライブ	30
散歩	25
カラオケ	27
折り紙	7
習字	11
けんこう	15
合計	137

## (5) 行事

お花見・花まつり
春の遠足・青葉の会
盆踊・施餓鬼供養
敬老会・秋季物故者追悼式
秋の遠足・運動会・交流会
年末大掃除・忘年会
初詣・春まち会
春季物故者追悼式

## (6) 特別メニュー

主食選択	パン・ご飯
副食選択	刺身・天ぷら・うなぎ等
薬膳料理	雑穀ご飯・八角煮・茶飯・豆鼓炒め等

## (7) 病弱者加算 (人)

病名		対象者数
内訳	糖尿病	22
	高脂血症	13
	高血圧症	61
	その他	73

## (8) ボランティア受け入れ状況 (人)

しいの実歌謡ショー	4/12	2	
オカリナコンサート	6/7	2	
	10/4	1	
	12/13	1	
春よこいこいコンサート	2/21	2	
青葉の会(日赤常磐)	5/31	11	
盆踊大会	8/9	118	
敬老会	9/13	11	
かぐや第三幼稚園	10/16	30	
常磐保育園	10/23	33	
秋の交流会	11/15	15	
大掃除	日赤常磐	11	
	日赤岩野田	12/6	10
	れんげの会		3
春まち会(野点)	2/18~22	23	
食堂掃除	日赤常磐	8回	55
	日赤岩野田	5回	20
	日赤岩野田北	4回	22
話し相手	毎週2回	32	
喫茶「いこい」	毎月6回	94	
音楽セラピー	毎月1回	12	
絵手紙	毎月1回	12	

## (9) 介護体験・研修等受け入れ (人)

岐阜城北高校家庭クラブ	6/8	25	
	11/3	23	
小・中学校教諭免許取得に係る介護等体験	9月	2	
	10月	2	
	11月	4	
秋の遠足	岐阜市新人職員研修	10/25	20
運動会		11/1	12
中学生就業体験実習	岩野田中	10/4・5	4

(10) 職場研修 (研修実施状況)

じゅうろく新人社員セミナー(伝達研修)	4/25、5/7・17
緊急時の対応	5/24・31、7/10
介護実践者研修(初任者コース)	5/29
生活福祉課の事業について(生活保護法)	6/15
褥瘡について	6/20・21・26
対人援助者としての自己診断法(OKグラム)	7/6・10・11・12・20
紙おむつ・パットの当て方(外部講師)	7/17、8/2・7
「水」・・・介護は水に始まり水に終わる	7/30・31、8/3
精神疾患への対応について(伝達研修)	9/3・4・7・14
介護職員キャリアアップ研修	9/5・6
認知症・・・ひもときシートの活用(伝達研修)	9/10・11・17・21
口腔ケアの正しい知識と技術	9/27
接遇(伝達研修)	9/27、10/9・11・14
栄養士部会研修	11/6
老施協介護士部会研修	11/8
感染症対策研修	11/21・22・28、12/13
岐阜県社会福祉大会(伝達研修)	11/26
老施協視察研修	11/27
リスクマネジメント(災害時)研修	12/3
苦情解決研修会	12/4
サービス管理責任者研修	12/20・21
食品衛生講習会	12/18
職員研修(移乗・移動)	3/5・17・19・21・26

## 8 老人デイサービスセンター

(1) 施設名称

白山デイサービスセンター、南デイサービスセンター、市橋デイサービスセンター、寿松苑デイサービスセンター、北デイサービスセンター

(2) 事業の目的

- ア 自立的生活の助長
- イ 社会的孤立感の解消
- ウ 心身機能の維持向上
- エ 家族の身体的、精神的負担の軽減

(3) 利用状況

ア 登録者数 (年度末) 291人

イ 利用者数 延31,628人

(人)

	登録者数	延利用者数	1日平均
白山デｲｰﾋﾞｽｾﾝﾀｰ	60	5,936	19.2
南デｲｰﾋﾞｽｾﾝﾀｰ	48	5,298	17.2
市橋デｲｰﾋﾞｽｾﾝﾀｰ	70	7,776	25.2
寿松苑デｲｰﾋﾞｽｾﾝﾀｰ	51	6,551	22.1
北デｲｰﾋﾞｽｾﾝﾀｰ	62	6,067	19.7
計	291	31,628	103.4

ウ 介護度別延利用者数

(人)

	要支援		介護度					その他	計
	1	2	1	2	3	4	5		
白山デｲｰﾋﾞｽ	544	1,015	1,651	1,140	663	209	709	5	5,936
南デｲｰﾋﾞｽ	0	245	887	1,330	876	1,087	873	0	5,298
市橋デｲｰﾋﾞｽ	545	1,832	1,075	1,719	1,800	250	548	7	7,776
寿松苑デｲｰﾋﾞｽ	488	1,270	2,172	1,136	189	763	533	0	6,551
北デｲｰﾋﾞｽ	284	489	2,028	1,473	1,081	110	602	0	6,067
計	1,861	4,851	7,813	6,798	4,609	2,419	3,265	12	31,628

(4) 提供サービスの内容

生活指導、日常動作訓練、養護、健康チェック、入浴、給食等

## 9 居宅介護支援事業

平成25年3月末日現在

(人)

	要支援	介護度1	介護度2	介護度3	介護度4	介護度5	暫定	計
実利用者数	8	23	31	21	11	11	3	108

サービス担当者会議の年間開催回数 161回

新規利用、受け入れ人数 46名

## 10 知的障害者就労促進事業

### 【公園清掃班】

(1) 定員25人 就労日数240日

延就労者数4,953人 就労者20.6人(1日平均)

(2) 作業内容

長良川河川公園他の芝草刈り、除草、清掃、美化

(3) 就労者賃金

総額 13,202,460円 一人当たり月額平均53,408円

### 【施設清掃班】

(1) 定員15人 就労日数238

延就労者数2,462人 就労者10.3人(1日平均)

(2) 作業内容

事業団管理施設ほか21館の屋内清掃、除草、美化

(3) 就労者賃金

総額 6,586,920円 一人当たり月額平均53,292円

### 1.1 共同生活介護事業（ケアホーム）

知的障がい者が、世話人（8名）による食事の提供、日常生活の援助を受けながら自立生活をしている。

平成25年3月末日現在では、以下の7ケアホームを運営し、計33名が入居している。

(1) 東部地区ホーム事業所

①「めろでいハウス」・・・定員6人 現員6人

②「あったかハウス」・・・定員4人 現員4人

(2) 西部地区ホーム事業所

③「はあもにいハウス」・・・定員4人 現員4人

④「りずむハウス」・・・定員6人 現員6人

⑤「しんほにいハウス」・・・定員6人 現員4人

⑥「わいわいホーム」・・・定員5人 現員5人

⑦「にぎやかハウス」・・・定員4人 現員4人

### 1.2 障害者就業・生活支援センター事業

2名の就労支援ワーカーと1名の生活支援ワーカーを配置し、岐阜公共職業安定所管内の就職を希望する身体障がい者、知的障がい者、精神障がい者を対象に事業を展開した。

登録者397名、延べ5,648回の支援、相談にあたり、このうち29名が一般就労し、47名が指定就労継続支援A型事業所に就職した。

### 1.3 福祉ショップ「WA！」

(1) 就労体験者 延べ65名

・各指定就労継続支援B型事業所利用者の就労体験の場として活用

(2) 集客イベントの開催

秋のイベント・柳ヶ瀬夏祭りバザー

(3) 他のイベントへの出店

岐阜県福祉大会バザー、やないづフェスタバザー、民生児童委員研修会、福祉の森（大垣アクアウォーク）

(4) 売上 2,308,071円

(5) 売れ筋商品

1 レインボーマスク、2 はがき、3 アクリルたわし、4 こわらじ、5 ティッシュカバー、6 ポケット付ティッシュ、7 アクリルたわし広、8 小物入れ、9 アクリルたわし籐、10 ナフキンセット

#### 1.4 高齢者住宅等安心確保事業

高齢者世話付住宅（市営住宅「ふれあいハウス白山」）に居住する高齢者に対して、併設する白山デイサービスセンターから派遣された生活援助員が、高齢者が自立して安全かつ快適な生活を営むことができるように在宅生活を支援した。

- ・生活指導、相談の実施
- ・安否の確認
- ・一時的な家事援助
- ・緊急時の対応
- ・関係機関等との連絡
- ・その他日常生活に必要な援助等

(1) 生活援助員 1名、援助員補助 1名

(2) 24年度末世帯数 19世帯

(3) 人員構成 男性 8名  
女性 17名

#### 1.5 自立援助ホーム事業

岐阜市開設の自立援助ホーム「風の子の家」において、知的障がい者が将来に向けて、親から離れて生活していく気持ちを育てるとともに、地域での生活に向けた自立生活訓練を行った。

事業場所	「風の子の家」 岐阜市早田東町8丁目4-1 パセール長良201号室		
利用状況	ワークサポートみやこ	1泊2日 10回	44人
	ワークサポートひの	1泊2日 2回	13人
	ワークサポートあおやぎ	日帰り 3回	9人
	〃	1泊2日 1回	4人
	その他の施設	1泊2日 3回	20人
	〃	2泊3日 1回	7人
	〃	3泊4日 1回	9人

#### 1.6 岐阜市子どもの居場所づくり事業

子どもが遊び、学び、さまざまな人と触れ合うことができ、かつ、安心して過ごすことができる居場所を提供した。

開設場所 茜部公民館 開設日数 304日

1日平均 6.9人

利用状況

(人)

学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
利用人員	187	589	303	291	331	398	2,099